

45

1 私の心はうるわしい言葉であふれる。私は王についてよんだ私の詩を語る。私の舌はすみやかに物書き人の筆のようだ。2あなたは人の子らにまさって麗しく、気品がそのくちびるに注がれている。このゆえに神はとこしえにあなたを祝福された。3ますらおよ、光栄と威厳とをもって、つるぎを腰に帯びよ。

4 真理のため、また正義を守るために威厳をもって、勝利を得て乗り進め。あなたの右の手はあなたに恐るべきわざを教えるであろう。

5 あなたの矢は鋭くて、王の敵の胸をつらぬき、もろもろの民はあなたのもとに倒れる。

6 神から賜わったあなたは永遠にかぎりなく続き、あなたの王のつえは公平のつえである。

7 あなたは義を愛し、悪を憎む。

このゆえに神、あなたの神は喜びの油をあなたのともがらにまさって、あなたに注がれた。8 あなたの衣はみな没薬、芦荻、肉桂で、よいかおりを放つている。

9 あなたの愛する女たちの中には王の娘たちがあり、王妃はオフルの金を飾って、あなたの右に立つ。

10 娘よ、聞け、かえりみて耳を傾けよ。あなたの民と、あなたの父の家とを忘れよ。

11 王はあなたもうるわしさを慕うであろう。彼はあなたの主であるから、彼を伏しおがめ。

12 ソロの民は贈り物を持ちきたり、民のうちの富める者もあなたの好意を請い求める。

13 王の娘は殿のうちに栄えをあなたに勧め、こがねを織り込んだ衣を着飾っている。

14 彼女は縫い取りした衣を着て王のもとに導かれ、その供びとなるおとめらは

彼女に従ってその行列にある。15 彼らは喜びと楽しみとをもって導かれ行き、王の宮殿にはいる。

16 あなたの子らは父祖に代って立ち、あなたは彼らを全地に君とすであろう。

17 私はあなたの名をよろず代におぼえさせる。このゆえにもろもろの民は世々かきりなく

あなたをほめたたえるであろう。

46

1 神はわれらの避け所また力である。

悩める時のいと近き助けである。

2 このゆえに、たとい地は変り、

山は海の真中に移るとも、われらは恐れぬ。

3 たといその水は鳴りとどろき、あわだつとも、

そのさわぎによつて山は震え動くとも、

われらは恐れぬ。〔セラ

4 一つの川がある。

その流れは神の都を喜ばせ、いと高き者の聖なるすまいを喜ばせる。

神がその中におられるので、都はゆるがない。

5 神は朝はやく、これを助けられる。

6 もろもろの民は騒ぎたち、もろもろの国は揺れ動く、

神がその声を出されると地は溶ける。

7 万軍の主はわれらと共におられる、

ヤコブの神はわれらの避け所である。〔セラ

8 来て、主のみわざを見よ、

主は驚くべきことを地に行われた。

9 主は地のはてまでも戦いをやめさせ、

弓を折り、やりを断ち、戦車を火で焼かれる。

10 静まって、私こそ神であることを知れ。

私はもろもろの国民のうちにあがめられ、

全地にあがめられる。

11 万軍の主はわれらと共におられる、

ヤコブの神はわれらの避け所である。〔セラ

回ダビデ王朝の約束（ナタンの預言）

2Sm 7:1 さて、王が自分の家に住み、また主が周囲の敵をことごとく打ち退けて彼に安息を賜った時、

1Ch 17:4 「行ってあたしのしもべダビデに告げよ、『主はこう言われる。あたしの住む家を建ててはならない。5 あたしはイスラエルを建て上げた日から今日まで、家に住まわず、天幕から天幕に、墓屋から墓屋に移つたのである。6 あたしがすべてのイスラエルと共に歩んだすべての所で、あたしの民を牧することを命じたイスラエルのさばきづかさのひとりに、ひと言でも、「どうしてあなたがたは、あたしのために香柏の家を建てないのか」と言ったことがあるだろうか』と。

7 それゆえ今あなたは、あたしのしもべダビデにこう言いなさい、『万軍の主はこう仰せられる、「あたしはあなたを牧場から、羊に從っている所から取って、あたしの民イスラエルの君とし、

8 あなたがどこへ行くにもあなたと共におり、あなたのすべての敵をあなたの前から断ち去った。お日からは今日まで、家に住まぬ者のような名をあなたに得させよう。

9 さてあたしはあなたがイスラエルのために一つの所を定めて、彼らを植えつけ、彼らを自分の所に住ませ、重ねて働くことのないようにしよう。

10 また前のように、すなわちあなたがあなたが民イスラエルの上にさばきづかさを立てた時からこのかたのように、悪い人が重ねてこれを荒すことはないであろう。あたしはまたあなたのもろもろの敵を征服する。かつあたしは主があなたのために家を建てられることを告げる。

11 あなたの日が満ち、あなたの先祖たちの所へ行かぬばならぬとき、あたしはあなたの子、すなわちあなたの平らの一ひとりを、あなたのあとに立てて、その王国を堅くする。

12 彼はあたしのために家を建ててであろう。あたしは長く彼の位を堅くする。

13 あたしは彼の父となり、彼はあたしの子となる。あたしは、あたしのいつくしみを、あなたのさきにあつた者から取り去つたように、彼からは取り去らない。

14 かえて、あたしは彼を長くあたしの家に、あたしの王国にすえおく。彼の位はとこしえに堅く立つてあろう』。

47

1 もろもろの民よ、手をうち、

喜びの声をあげ、神にむかつて叫べ。

2 いと高き主は恐るべく、

全地をしろしめす大いなる王だからである。

3 主はもろもろの民をわれらに從わせ、

もろもろの国をわれらの足の下に従わせられた。

4 主はその愛されたヤコブの誇をわれらの嗣業として、われらのために選ばれた。

5 神は喜び叫ぶ声と共にのぼり、

主はラッパの声と共にのぼられた。

6 神をほめうたえよ、ほめうたえよ、

われらの王をほめうたえよ、ほめうたえよ。

7 神は全地の王である。

巧みな歌をもつてほめうたえよ。

8 神はもろもろの国民を統べ治められる。

神はその聖なるみくらに座せられる。

9 もろもろの民の君たちはつどい来て、

アブラハムの神の民となる。

10 地のもろもろの盾は神のものである。神は大いにあがめられる。

回ダビデの墓屋での賛美と感謝「主は王である」

1Ch 16:4 ダビデはまたレビびとのうちから主の箱の前に仕える者を立てて、イスラエルの神、主をあがめ、感謝し、ほめたたえさせた。

1Ch 16:8 主に感謝し、その名を呼び、そのみあざをもろもろの民の中に知らせよ。

1Ch 16:9 主にむかつて歌え、主をほめ歌え。そのもろもろのくすしみみあざを語れ。

1Ch 16:16 アブラハムと結ばれた契約、イサクに誓われた約束である。

1Ch 16:25 主は大いなるかたにいまして、いとほめたたうべき者、もろもろの神にまさって、恐るべき者だからである。

1Ch 16:31 天は喜び、地はたのしみ、もろもろの国民の中に言え、「主は王であられる」と。

Psa 96:10 もろもろの国民の中に言え、「主は王となられた。世界は堅く立って、動かされることはない。主は公平をもってもろもろの民をさばかれる」と。

回ハレレヤ！王となった

Rev 19:6 あたしはまた、大群衆の声、多くの水の音、また激しい雷鳴のようなものを聞いた。それはこう言た、「ハレレヤ、全能者にして主なるあれらの神は、王なる支配者であられる。:7 あたしたちは喜び楽しみ、神をあがめまつう。小羊の婚姻の時がきて、花嫁はその用意をしたからである。

(Rev 14:2 ・・・その声は、琴をひく人が立琴をひく音のようでもあった。)

回シュバの女王がソロモンに会う

2Ch 9:1-8 シバの女王はソロモンの名声を聞いたので、難問をもってソロモンを試みようとして、非常に多くの従者を連れ、香料と非常にたくさんのお金と宝石とをらくだに負わせて、エルサレムのソロモンのもとに来て、その心にあることをことごとく彼に告げた。ソロモンは彼女のすべての問に答えた。ソロモンが知らないで彼女に説明のできないことは一つもなかった。シバの女王はソロモンの知恵と、彼が建てた家を見、またその食卓の食物と、列座の家来たちと、その侍臣たちの伺候振りと彼らの服装、および彼の給仕たちとその服装、ならびに彼が主の宮でささげると、祭を見て、全く気を奪われてしまった。彼女は王に言った、「あなたが国であなたの事と、あなたの知恵について聞いたうあさは真実でした。しかしあたしは来て目に見るまでは、そのうあさを信じませんでした。今見ると、あなたの知恵の大いなることはその半分もあたしに知らされませんでした。あなたはあたしの聞いたうあさにまさっています。あなたの樂片たちはさいあいです。常にあなたの前に立って、あなたの知恵を聞くこのあなたの家来たちはさいあいです。あなたの神、主はほむべきかな。主はあなたを喜び、あなたをその位につかせ、あなたの神、主のために王とされました。あなたの神はイスラエルを愛して、とこしえにこれを堅くするために、あなたをその王とされ、公道と正義を行われるのです』。

2Ch 9:9-11 そして彼女は金百二十タラント、および非常に多くの香料と宝石とを王に贈った。シバの女王がソロモンに贈つたような香料は、いまだかつてなかった。オフルから金を携えて来たヒラムのしもべたちとソロモンのしもべたちはまた、びやくだんの木と宝石をも携えて来た。王はよびやくだんの木で、主の宮と王の家とに階段を造り、また歌うたう者のために琴と立琴を造った。このようなものはかつてユダの地で見たことがなかった。

回ソロモンにまさる者

Mtt 6:29 しかし、あなたがたに言うが、榮華をきあめた時のソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。

Mtt 12:38 そのとき、律法学者、パリサイ人のうちのある人々がイエスにむかつて言った、「先生、あたしたちはあなたから、しるしを見せていただきとうございます」。

Mtt 12:42 南の女王が、今の時代の人々と共にさばきの場に立って、彼らを罪に定めるであろう。なぜなら、彼女はソロモンの知恵を聞くために地の果から、はるばるきたからである。しかし見よ、ソロモンにまさる者がここにいる。

48

1 主は大いなる神であつて、

われらの神の都、その聖なる山で、

大いにほめたたえらるべき方である。

2 シオンの山は北の端が高く、うるわしく、

全地の喜びであり、大いなる王の都である。

3 そのもろもろの殿のうちに神はみずからを

高きやぐらとして現された。

4 見よ、王らは相会して共に進んできたが、

5 彼らは都を見るや驚き、

あわてふためき、急ぎ逃げ去つた。

6 おのきは彼らに臨み、

その苦しみを産みの苦しみをする女のようにであつた。

7 あなたは東風を起してタルシシの舟を破られた。

8 さきにわれらが聞いたように、

今われらは万軍の主の都、

われらの神の都でこれを見ることのできた。

神はとこしえにこの都を堅くされる。〔セラ

9 神よ、われらはあなたの宮のうちで

あなたをいつくしみを思いました。

10 神よ、あなたの誉は、あなたのみ名のように、

地のはてにまで及びます。

あなたの右の手は勝利で満ちています。

11 あなたのさばきのゆえに、シオンの山を喜ばせ、ユダの娘を楽しませてください。

12 シオンのまわりを歩き、あまねくめぐつて、

そのやぐらを数え、

13 その城壁に心をとめ、そのもろもろの殿をしらべよ、これはあなたがたが後の代に語り伝えるためである。

14 これこそ神であり、

世々かきりなくわれらの神であつて、

とこしえにわれらを導かれるであろう。

回シオンの豊害、ダビデの町

1Ch 11:3 ・・・サムエルによって語られた主の言葉に從つてダビデに油を注ぎ、イスラエルの王とした。

:4 ダビデとすべてのイスラエルはエルサレムへ行った。エルサレムはすなわちエブスであつて、そこにはその地の住民であるエブスびとがいた。

:5 エブスの住民はダビデに言った、「あなたはここにはいてはならない」。しかし、ダビデはシオンの豊害を取った。これがすなわちダビデの町である。

:9 こうしてダビデはますます大いなる者となつた。万軍の主が彼とともにおられたからである。